令和５年度　岐南町立西小学校　学校経営の全体構想

<子どもの実態>
○自分が立てた目標に向かって、粘り強く取り組もうとする児童が多い。
○仲間と共に学ぶことで、自分の思考を広げたり深めたりするよさを実感している児童が多い。
●集団の中に安心できる居場所を見つけられない児童が一定数いる。

<家庭・地域の実態>
○学校の教育活動への理解と協力を概ね得られている。
●関係諸機関との連携を含めた支援が必要な家庭が少なくない。

<学校の課題>
・働き方改革と教育効果の両立
・個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実をめざした授業改善
・主体的、自律的な家庭学習の促し
・いじめ防止、教育相談・不登校対策、特別支援教育の組織力向上
・特別活動の研究の推進
・あじさい活動の継承と深化
・教員の ICT 活用能力の差異解消と家庭も含めた情報モラル教育の充実
・家庭・地域との教育課程の共有
・登下校の在り方の議論と改善

<羽島郡二町教委の方針>
○家庭・社会の期待に応え、夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成
○個性や能力を発揮して活躍し、学び続ける、活力と連帯感のある人づくり
・夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成
・社会の持続的な発展を牽引できる多様な力の育成
・学びや育ちを支え、だれもが社会の担い手となれるセーフティーネットの構築

学校の教育目標　『願いをもち　仲間と共に　夢中になって取り組む子』
まなびあい　おもいあい　きたえあい
☆あじさいの学校：あいさつ・じかん・さいごまで・いつもなかよし

経営の重点　一人も置き去りにしない学校＝主体性、自律性を養うスモールステップ
◆三基本方針の確実な遂行　◆働き方改革と学び改革の両立　◆「あじさい」活動の活性化

人的環境と物的環境の充実

人的環境～あじさいっ子を地域みんなで育てよう～
◇教職員の健康第一・・・教師の笑顔が子供を笑顔にする
◇PTA・オヤジの会との協働・・・家庭の教育力を高め合う
◇コミュニティ・スクールの推進・・・ふるさと教育を推進する

物的環境～学びの場にふさわしい環境づくり
◇備品、消耗品の適正管理と有効活動・・・エコ意識を高める
◇環境整美・・・清潔で整然とした落ち着きある空間を作る
◇施設の安全確保・・・整備不良によるけがをゼロにする

≪まなびあい≫
○各教科・領域で育成すべき資質・能力を3つの柱で明確化
○教科担任制の充実
○発達段階に応じた「聞き方」「話し方」「表し方」「伝え方」の指導
○ICT活用の学級・学年差の解消
○個別最適な学び、協働的な学びを意識した授業の実施
○地域に根ざした体験活動、地域講師との連携、地域教材の活用
○パワーアップ学習の充実
○プログラミング的思考の育成
○情報ステーションとしての図書館活用の工夫

≪おもいあい≫
○居場所と絆づくりに結ぶ学級活動の推進
・自己実現に繋がる活動の展開
・仲間のよさ見つけの位置付け
・人権意識の醸成

○主体的な児童会活動の推進
・あじさい活動の継承と深化
・学校文化の創造と向上
・ボランティア活動の推奨

○考え議論する道徳の授業実践
・授業形態、展開の工夫改善
・道徳的実践力の評価の工夫
・他領域との関係性の整理

≪きたえあい≫
○最後までやりぬく力の醸成
・授業、テスト、家庭学習で
・係活動、委員会活動で
・だまって掃除で
・各種体験活動で

○体力づくりに励む意欲の喚起
・外遊びの奨励
・体力づくりの取組の充実

○自分で自分の命を守る力の醸成
・コロナ 2019 対策の適正実施
・実効的な交通安全教育、防災教育の実施
・教科横断的な食育視点の意識
・けが等の危機回避能力の向上

教職員のチームワーク
◇全教職員による生徒指導体制～チームで対応、みんなで補完、担任・担当者に任せきりにしない
◇互いに切磋琢磨し自らを磨く職員～現職研修の実施
①指導力　②人間的な魅力　③人権感覚　④接遇マナー　⑤服務規律　⑥危機管理　⑦新しい動向
◇働きやすい職場環境
①ハラスメントのない職場　②休みたいときに休みやすい職場　③時間外労働時間の少ない職場　45h/月かつ360h/年